



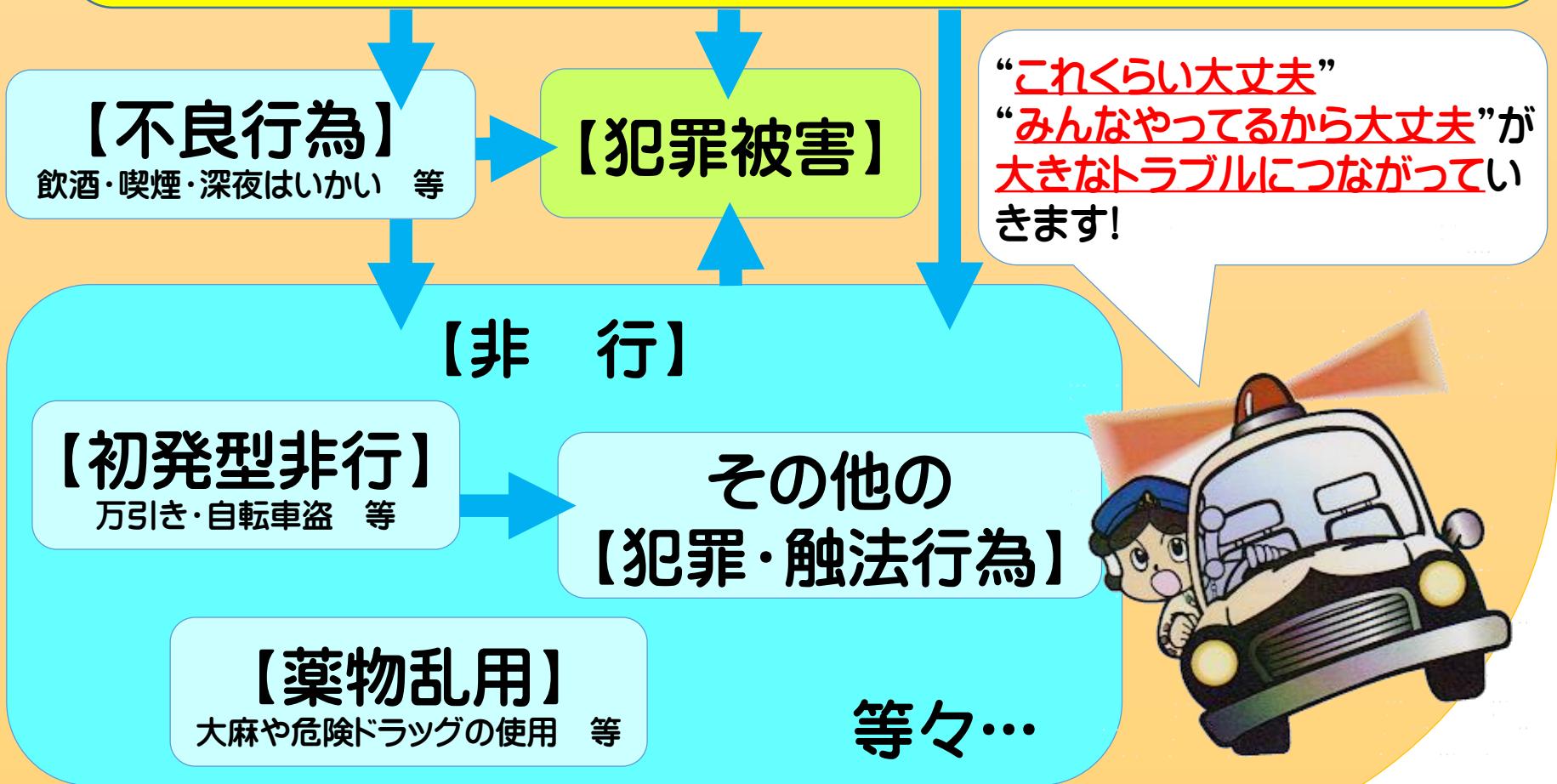
宮崎県警察本部少年課だより～いのち・じんけん・かのうせい～

保護者のみなさん・学校の先生方へ
もうすぐ冬休みがやってきます。子供たちが**安全・安心な冬休み**をすごせるよう、子供たちを守る立場として注意すべき点をまとめました。このリーフレットに書かれていることについて、**ぜひ、お子さん(児童生徒)と話し合ってみてください。**

◎ 冬休みに注意することⅠ ～夜間や早朝に注意～

冬休みになると、クリスマスや初詣、初日の出など、楽しい行事が目白押しになる一方で、そのような行事がきっかけになり、トラブルが多く発生する時期でもあります。

～**夜間や早朝に子供だけで行動**すると以下のような**リスク(危険性)**が…～



◎ 冬休みに注意することⅡ ～交通事故に注意～

年末年始になると交通量も増え、交通事故のリスクが高まります。

～**全員がルールを守り、安全な交通行動をとる**ことで、交通安全が実現します～

【新しい**自転車安全利用五則**を守りましょう!!】

- ① **車道が原則**、左側を通行 歩道は例外、**歩行者を優先**
- ② 交差点では**信号と一時停止を守って**、安全確認
- ③ 夜間は**ライトを点灯**
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ **ヘルメット**を着用

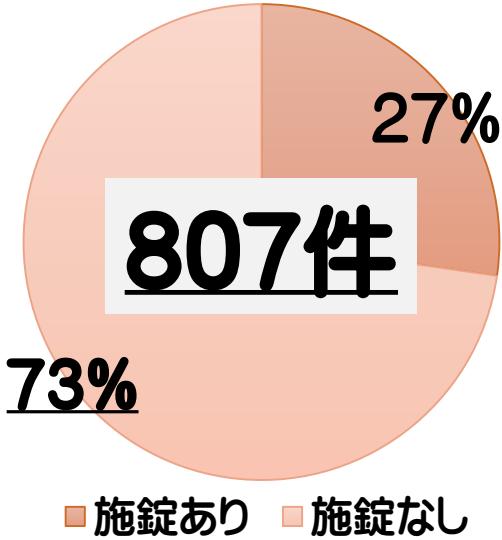
【その他にも…】

- “**ながらスマホ**”は絶対ダメ!!
- 横断前に**手を挙げて意思表示**
- 青信号でも**車の停止を確認**
して横断
- 横断中でも**左右確認**

◎ 冬休みに注意することII ~大切な自転車を守ろう~

冬休みになると、自転車で色々なところへ出かける機会も多くなると思います。まずは、自分にできる防犯対策を徹底して、少しでも自転車盗難の被害にあう確率を減らしましょう。

自転車盗難認知件数と被害時の施錠の有無



※ 数値は、宮崎県のデータ(令和4年10月末)

~「自転車盗難のない社会」の実現のために~

- 昨年と比較して、**自転車盗難の認知件数が大幅に増えています。**
- そのうち、**7割以上が無施錠の状態**で被害にあっています。



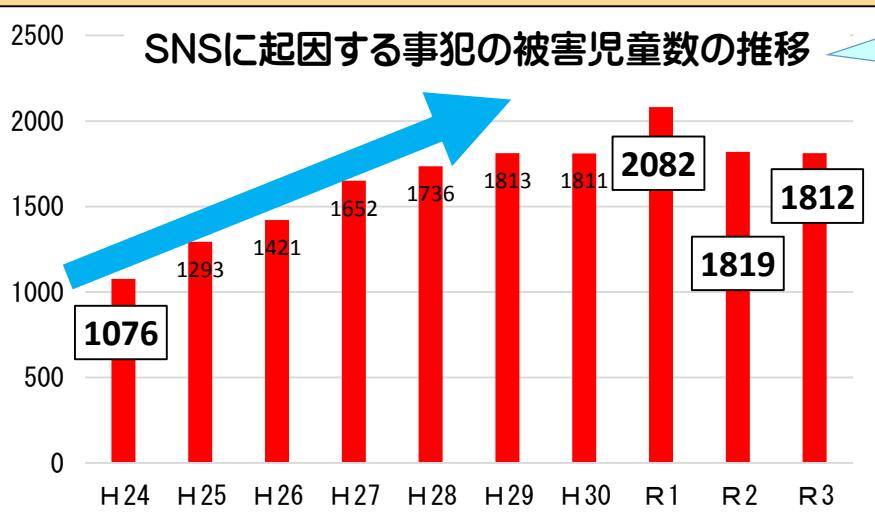
~まずは、自分でできる自転車盗難対策の徹底を~

- 自宅や学校**でも、自転車に**必ず施錠**しましょう。
- 駅や商業施設**では、**特に注意**してください。
- “**二重ロック**”なら、なお安全です。
- 駐輪している自転車に**荷物を放置しない**ようにしましょう。

◎ 冬休みに注意することIV ~インターネット・SNSに注意~

冬休みになると、子供たちのスマートフォン等を使う時間が増えます。インターネットやSNSは、便利で楽しいものですが、同時に様々なリスク(危険性)があります。

~「インターネット・SNS利用に起因する犯罪」の被害・加害を防ぐために~



※ “児童”:18歳未満の者を指す
 ※ 数値は、全国のデータ(令和3年まで)

- **SNSによるやりとり**をきっかけとして**性被害**にあった児童数は、この10年で**2倍近く**に増えています。



- 調査の結果、被疑者は、**有名なSNSアプリ**を利用して、**児童と簡単に連絡**をとっていることがわかりました。



- 以上のことから、「**誰でも被害にあう可能性**がある」ため、親子で次の点を確認してみましょう。

- フィルタリングの導入**状況確認と導入検討
- トラブルが発生した際の対応**の確認
- 家庭内ルールづくり**や現状の確認、ルールの見直し

冬休みに入るこの機会に**以下の内容(家庭内ルールの例)**も親子で**一緒に確認**してみましょう!!

- 利用時間や利用料金を決める。
- 氏名等の情報や写真など個人を特定される情報を書き込まない。
- 知らない人と電話やメールの交換をしたり、会ったりしない。
- 困ったことがあれば、必ずすぐに保護者に相談する。
- ダウンロードするアプリは保護者に事前に確認する。
- 保護者や他人のID・パスワードを勝手に使わない。
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない。
- 「家庭内ルール」を守れなかった時のルールを決める。



← **ぜひお子さんと一緒にご覧ください!!**

- 普段の生活や冬休みに注意してほしいこと
- 子供を守る大人(保護者・教職員)として、注意するポイント

等が「健全育成ハンドブック」として、さらにくわしくまとめられています。